

第7回全国弓道遠的大会実施要項 (新成人記念大会)

1. 主催 財団法人 全日本弓道連盟
 2. 後援 明治神宮 / 明治神宮崇敬会
 3. 協賛 全日本弓道具協会
 4. 主管 関東地域弓道連盟連合会 / 東京都弓道連盟
 5. 期日 平成 19 年 1 月 14 日 (日)
 6. 会場 全日本弓道連盟中央道場 (明治神宮武道場至誠館第二弓道場)
 〒151-8557 東京都渋谷区代々木神園町 1-1 03-5302-5865
 7. 競技種目 遠的競技 (立射・100 cm 霰的・射距離 60m)
 8. 競技種類 個人競技
 9. 競技種別 成人女子の部 / 成人男子の部 (昭和 61 年 4 月 1 日 ~ 昭和 62 年 3 月 31 日生)
 一般女子の部 / 一般男子の部 (小・中・高校生は除く)
 10. 競技規定 (財) 全日本弓道連盟「弓道競技規則」による。
 11. 競技日程

| 時 間 | 競技内容 | 備 考 |
|-------------|---------|-----|
| 8:00 | 開館・受付開始 | |
| 9:00~ | 開会式・矢渡 | |
| 9:45~ | 競技開始 | |
| 17:00~ (予定) | 閉会式・表彰 | |

12. 競技方法 【成人女子, 男子の部】
 (1) 総射数法 (4 射)・的中制により順位を決定する。
 (2) 最上位者が複数の場合は, 射詰競射により順位を決定する。
 【一般女子, 男子の部】
 (1) 予選は一手 (2 射) 行い, 皆中者を決勝進出者とする。
 (2) 決勝は, 射詰競射により順位を決定する。
13. 競技における注意事項
 (1) 競技の服装は弓道衣または和服 (振袖可)・袴・白足袋とし, 本連盟の会員章およびゼッケン (受付で配布) を着けること。
 (2) 優勝決定の射詰競射は 3 本目から 79 cm, 5 本目から 50 cm 霰的を使用する。該当者がいずれも失中の場合は, 遠近競射 (霰的 100 cm) により順位を決定する。
 (3) 優勝以外の順位は, 遠近競射により決定する。
 (4) 替矢 (予備矢) 2 本を準備のこと (射詰競射の際, 使用することがある)。
 (5) 本大会は, 大会役員・競技役員も出場できる。
14. 表 彰
 (1) 各種別とも 5 位まで表彰する。
 (2) 成人女子, 男子の部の優勝者には, 特別賞を授与する。
 (3) 入賞者には全日本弓道具協会賞を授与する。
15. 参加資格 各都道府県弓道連盟 (地連) に加盟する会員であること。
 16. 参加申込
 (1) 所定の様式に参加料 (1 人 2,000 円) を添えて所属地連を経て申込むこと。
 (2) 申込先 〒150-8050 東京都渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育会館内
 財団法人 全日本弓道連盟「第 7 回全国遠的大会係」宛
 TEL 03-3481-2387(代) FAX 03-3481-2398
 (3) 締切日 平成 18 年 12 月 14 日 (木) 必着のこと。
17. そ の 他
 (1) 主催者は, 傷害補償責任等は一切負わない。参加者は健康保険証を持参のこと。
 (2) 大会参加の役員・選手を対象として傷害保険に全弓連で一括加入する。
18. 大会申込書に記載される個人情報の利用目的について
 大会申込書の提出により, 以後の関係資料について下記取り扱いの旨, 承諾を得たものとする。
 (1) 大会プログラムならびに立順表への記載 (氏名, 称号段位, 所属地連ほか)。
 (2) 大会結果報告への記載 (氏名, 称号段位, 所属地連ほか)。
 (3) 本連盟刊行物 (機関誌, HP など) への記載 (氏名, 称号段位, 所属地連ほか)。
 (4) 報道機関, 写真業者等の写真撮影とその掲載等については, 主催者は関知しない。
 関係各法例を遵守する義務は, 写真撮影者にあることを主張する。